

# GISソフトウェアの保守サービス利用契約

## 仕 様 書

## 1. 件名

GIS ソフトウェアの保守サービス利用契約

## 2. 目的

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）は、福島第一原子力発電所事故に伴う放射性物質の拡散状況について、各種モニタリング業務を実施している。

本件は、モニタリング業務によって得られた測定データをマップ化するための地理情報システムソフトウェア(ArcGIS)の保守業務の仕様について定めたものである。

## 3. 保守範囲

GIS ソフトウェア(ArcGIS)に関する保守とする。

### (1) 保守項目

- ・ライセンス証明書（無償アップデートライセンスコンフォメーション）の発行
- ・新バージョンソフトウェアの提供（新バージョンがリリースされた場合）
- ・機能拡張ツールの提供（機能拡張ツールがリリースされた場合）
- ・パッチプログラムの提供（ソフトウェアの不具合修正(バグフィックス)プログラムがリリースされた場合）
- ・Q&A サポート（インストール関連と製品の標準ユーザインタフェースの操作）
- ・専用ホームページ（Web サポートサイト）へのアクセス（技術情報等）
- ・講習会費用割引（トレーニングコースの受講料を割引）
- ・米国 Esri ユーザ会への参加資格と登録料の免除

### (2) 対象ライセンス

No.	ライセンス名	種別	ライセンス数
1	ArcGIS for Desktop Basic SU	プライマリ	1
2	ArcGIS for Desktop Basic SU	セカンダリ	2
3	ArcGIS Geostatistical Analyst for Desktop SU	プライマリ	1
4	ArcGIS Geostatistical Analyst for Desktop SU	セカンダリ	2
5	ArcGIS Spatial Analyst for Desktop SU	プライマリ	1
6	ArcGIS Spatial Analyst for Desktop SU	セカンダリ	2
7	ArcGIS for Desktop Basic CU	プライマリ	1
8	ArcGIS for Desktop Basic CU	セカンダリ	2
9	ArcGIS Geostatistical Analyst for Desktop CU	プライマリ	1
10	ArcGIS Geostatistical Analyst for Desktop CU	セカンダリ	2
11	ArcGIS Spatial Analyst for Desktop CU	プライマリ	1
12	ArcGIS Spatial Analyst for Desktop CU	セカンダリ	2

4. 保守期間

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで。

5. 納入場所

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力安全・防災研究所 原子力緊急時支援・研修センター 研修棟

航空機モニタリンググループ

(茨城県ひたちなか市西十三奉行 11601 番地 13)

6. 検 収条件

本仕様書に記載された GIS ソフトウェア(ArcGIS)の保守について、所定の機能を満足すると原子力機構が認めた時とする。

7. 検査員

(1)一般検査：管財担当課長

8. グリーン購入法の推進

(1) 本契約において、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、O A 機器等)の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。

(2) 本仕様書に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものとすること。

9. 協 議

本仕様書に記載されている事項および記載の無い事項について疑義が生じた場合は、原子力機構と協議の上、その決定に従うものとする。

以 上